

2023年度 図書館だより <第2号>

令和5年6月7日（水） 群馬県立太田フレックス高等学校図書室 発行

群馬県立図書館 夏休み高校生ボランティア募集

群馬県立図書館より、夏休み高校生ボランティア募集の案内が届きました。図書室にポスターを掲示しています。参加を希望する生徒は、6月16日（金）までに本校図書室まで申し込んでください。

- 応募者要件
図書館に関心を持ち、ボランティア活動に意欲のある高校生で、全日程での活動が可能なる者。
- 活動期間
令和5年8月2日（水）・3日（木） 9:00~16:00
8月4日（金） 9:00~12:00
- 活動内容
①図書資料の配架・整理 ②ビブリオバトル体験会・POP作成 ③事務補助作業
④ボランティア体験記集の作成
- その他
報酬無償（交通費、昼食代等の支給はなし。）
活動中の事故等に備え、県立図書館負担で「ボランティア活動保険」に加入。
- 活動場所 群馬県立図書館
所在地 前橋市日吉町1-9-1

読書感想文コンクール 課題図書

今年度の課題図書が決まりました。図書室に入りましたので利用できます。

『ラブカは静かに弓を持つ』 安壇美緒／著 集英社

国内の音楽著作権を管理する組織に勤める橘。命じられ、身分を隠し音楽教室にチェロの受講生として潜入した。教室の演奏が権利侵害にあたり、使用料が必要という主張の証拠を集めるためだ。

しかし、浅葉講師の演奏に心魅かれ、音楽を愛し信頼で結ばれた人々に接するうち、少年期の事件で離れていたチェロへの情熱がよみがえる。一方、自分がやっているスパイ同然の行為に苦悩し始める。橘の心と葛藤と、チェロの音色が響き合う。



『タガヤセ！日本』 白石優生／著 河出書房新社

農林水産省の公式YouTubeチャンネル「BUZZ MAFF（ばずまふ）」で活動する著者が、最新の農業や農産物の未来を軽快に語っていく。

米やイチゴ、和牛の品種改良の秘密、ドローンやロボットを活用したスマート農業、SNSで情報発信し販売まで手がける農家など、興味をそられる話題が満載。食糧自給率や食品ロスなど日本の農業が抱える課題にも言及している。普段私たちが食べている農畜産物への興味、関心が深まる。



『昆虫の惑星』 アンヌ・スヴェルトルップ＝ティージェソン／著 辰巳出版

ノルウェーの女性昆虫学者による1冊。前半は昆虫の体の仕組みや機能などの生態、後半はヒトと昆虫の関わりがとりあげられる。昆虫の生態から出発し、次第に視野を広げ、最新の知見を交えながら生物多様性の課題へと発展する構成。

著者は、現在昆虫の多様性が危機に直面しており、これは人間にとっても同様に危機であることを述べ、生物多様性の危機に警鐘を鳴らす。昆虫が苦手な人にも新たな視点を提供し、昆虫の生態を知る意義を説く。



* 先日のI II部芸術鑑賞教室でご公演いただいた、劇団「風」様より寄せ書きをいただきました。「ヘレン・ケラー」の本とともに館内に展示しています！

◎ 本校図書室の蔵書検索・予約はこちらから→